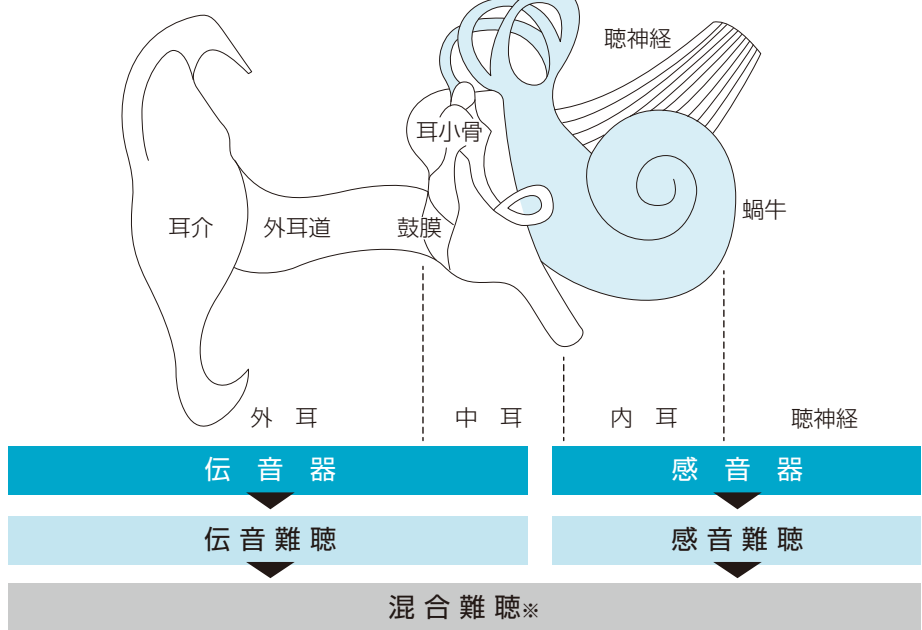


図1 耳の構造



※混合難聴とは……伝音難聴と感音難聴が合併したものです。

昨夜までは何ともなかったのに、朝起きたらテレビの音が聞こえない。電話をしていて、急に声が聞き取れなくなった。こういった「突然」難聴になる病気があります。大切なのは、すぐに治療をすることです。気づかず悪化させることがないよう、病気のことを知っておきましょう。

突発性難聴

「聞こえにくい？」に気づいたらすぐ受診を！

社会医療法人 耳鼻咽喉科麻生

4133

よ い み

発行日
2019(令和元)年
10月1日

vol.
27

発行 社会医療法人 耳鼻咽喉科麻生
患者サービス改善委員会

脳の活性化には会話が効果的

1日30分の会話が脳が活性化するといわれていますが、会話中は相手の会話を理解したり、考えたりと脳はアクティブに活動しています。補聴器をつけることで難聴者が会話しやすくなり、脳が刺激されることで、健康的に年を重ねることが促進されます。



麻生補聴器プラザエクセア

札幌店 札幌市東区北40条東1丁目1-27 TEL (011) 723-4133 FAX (011) 723-2363 営業時間 9:00~18:30 年中無休
北見店 北見市東三輪2丁目54-9 TEL (0157) 22-4133 FAX (0157) 23-7178 営業時間 9:00~18:00 年中無休

突発性難聴とは

突発性難聴とは、文字通りある日ある時に前触れなく突然発症する難聴で、ほとんどの場合が片耳のみに起こる一側性です。朝起きたら急に聞こえが悪くなったとか、日中の発症ならその時の日時や、何をしていたかはっきり記憶していることも多いです。難聴の程度は人によって異なり、まったく聞こえなくなる人もいれば、高音だけなど一部の音に対する難聴の人もあります。後者の場合は難聴に気付かず、発見が遅れる場合もあります。聴力が改善したり悪化します。

聞こえのしくみと突発性難聴のメカニズム

人が音を感じるしくみは、まず鼓膜が音を拾い、その音は鼓膜の裏にしている3個の耳小骨

を振動させて内耳に伝わり、そして内耳で振動を電気信号に変換して聴神経に伝わり、



今回の解説
麻生北見病院
副院長
小笠原 誠

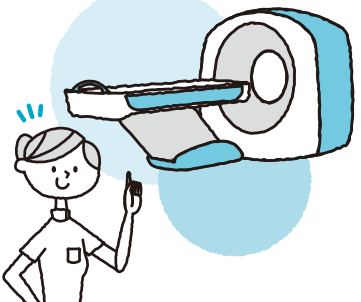
突発性難聴の傾向と原因

突発性難聴は40〜60代の人に多く見られ、10歳以下の子どもにはまれです。年間約3万5千人の方が治療を受けていると推定されています。男女差はほぼありません。突発性難聴の原因はまだ不明です。内耳の微小な循環に異常が起こること、ウイルスによる感染などが言われていますが、はっきりしていません。ストレスや睡眠不足が関与している、また糖尿病があると起こりやすいと考えられています。

受診後の検査から診断まで

受診した際にまずは問診でいづからどんな症状があったかを聞かせてもらいます。次に耳の中を診察し、耳垢が詰まっていなかったら、中耳炎がないかを確認します。

次にCTなどのレントゲン写真で中耳炎やほかの病気がないかを調べます。突発性難聴の場合はレントゲンに異常は写りません。CTで聴神経の通り道に拡大がみられた場合は、聴神経腫瘍という別な病気の可能性があるので、さらにMRIを撮影して確認することもあります。



突発性難聴の治療について

突発性難聴と診断がついたらすぐに治療を始めます。内服薬で末梢神経改善作用のあるビタミンB12や代謝促進の効果のある薬を開始します。また副腎皮質ステロイドも内服しますが、糖尿病や肝臓の病気がある場合などは、ステロイドは使えないこともあります。また内服と同時に点滴治療も開始します。循環改善作用のある薬や内耳のリンパの調節

で行いますが、重症の場合や、めまいがひどい場合、事情で通院困難な場合などは入院で治療を行うこともあります。また、

治る可能性はあり！早期発見・治療が大切

治療することによって治る可能性はあります。おおまかに言うところ、後遺症なく完治するのが3分の1、改善はするが元のレベルまで戻らないのが3分の1、治療しても全く改善しないのが3分の1です。一般的に難聴のレベルが高度なほど治りづらい傾向があります。

大切なことはできるだけ早く治療を開始すること。特に発症1週間以内に治療開始することが重要です。発症後1か月過ぎると聴力が固定することが多いですが、多少回復が遅い



突発性難聴と似た症状の病気

突発性難聴と似た症状の病気としては次のものがあります。

●メニエール病

低音に対する聴力が低下する病気です。難聴の改善、増悪を繰り返すのが突発性難聴との大きな違いです。初回の発作の場合は、突発性難聴と区別が難しいことがあります。

●聴神経腫瘍

聴神経に良性の腫瘍ができる病気です。CTで骨の中の聴神経の通り道の拡大が見られることが多いので、疑わしい場合はMRIで診断します。突発性難聴と診断して治療中に見つかることもあります。

●音響外傷

コンサートに行った後など、大音量に内耳が障害を受けて聴力が悪化する病気です。大きな音を聞いたのはっきりしたエピソードがあるので比較的診断は容易です。治療は突発性難聴

●外リンパ漏

強い鼻かみ、くしゃみ、飛行機搭乗による気圧の変化などで内耳の壁に穴が開いて聞こえが悪くなる病気です。

●機能性(心因性)難聴

本当に内耳が障害されるのではなく、主に精神的なことが原因で聞こえが悪くなる病気です。本人も難聴の自覚があり聴力検査も悪く出ますが繰り返し検査すると結果にばらつきが出たりします。疑わしい場合はABRという音に対する脳波の検査を行うことがあります。

●ムンプス難聴

ムンプス(おたふくかぜ)ウイルスによる難聴です。おたふくかぜの症状と共に片方の難聴が出現します。おたふくかぜの数百人に一人が発症すると言われています。



平成31年4月1日より社会医療法人耳鼻咽喉科麻生病院院長に就任いたしました。

当院は昭和62年1月にこの地で開院をして32年がたちました。開院以来、地域の皆様を支えられ、今では年間12万人の患者様に来院していただけるようになりました。旧病院の狭い空間も、平成27年に今の新病院となり少しは皆様にとつて良い環境になったかと思いますが、いまだに改善努力はしているもの

平成31年4月1日より社会医療法人耳鼻咽喉科麻生病院院長に就任いたしました。

当院は昭和62年1月にこの地で開院をして32年がたちました。開院以来、地域の皆様を支えられ、今では年間12万人の患者様に来院していただけるようになりました。旧病院の狭い空間も、平成27年に今の新病院となり少しは皆様にとつて良い環境になったかと思いますが、いまだに改善努力はしているもの



麻生病院 院長
平塚仁志

麻生病院

新院長に「あいさつ」

2019年4月1日就任

平成31（2019）年4月1日、社会医療法人耳鼻咽喉科麻生の麻生病院、麻生北見病院で新院長が就任いたしました。両院長より就任の「あいさつ」を申し上げます。

の待ち時間に関してはご迷惑をおかけしている状況をお詫び申し上げます。

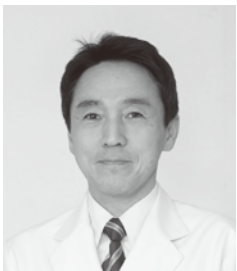
私は平成10年4月より札幌の麻生病院に着任しましたが、平成23年4月より今年の3月までは麻生北見病院の院長として地域医療に携わってまいりました。地方では医師不足により病院機能の低下や、人口減少と高齢化に伴う経営不振などによって縮小を余儀なくされる病院も多く在りました。そのような中で専門病院の役割を果たしながら、どのように地域医療に携わっていくかを職員の協力はもとより、診療を通してたくさんの方々の患者様や家族の皆様から多くのことを学ばせていただきました。

札幌に戻ってきて私が北見に行く前よりもずいぶん様変わりをした病院周辺の景色には驚かされましたが、麻生病院がこの地域のランドマークとして認識していただけるような病院にしていかなければいけないと、あらためて責任の重さを感じております。

当院の特徴は耳鼻咽喉科と歯科口腔外科の専門病院であり、すべての耳鼻科、口腔外科疾患に対応できるという

ことで、診断における検査なども大学病院並みの医療機器を備え診療に当たっていることです。もちろん当院だけではできないものに関しては他院との連携をしっかりと取って患者様が最善の治療を受けられるようサポートする体制を整えています。

今年も平成から令和に変わり歴史的な年ではありますが、これからの人口減少や少子高齢化による人口構造の大きな変化にともなう医療へのニーズはまさに多様な対応が望まれてきます。私たち専門病院としての使命をしっかりと果たし、患者様のニーズに添えていくための努力を惜しまず、常に患者様に寄り添った医療を提供できるように職員と一丸となってまい進してまいります。



麻生北見病院 院長
村田保博

麻生北見病院

平成31年4月1日より4代目麻生北見病院院長を拝命しました村田保博です。当院は平成9年に開院以来、この6月には22周年を迎えました。初代病院長は飯田和典先生、2代目は山地誠一先生、3代目は平塚仁志先生と代々引き継がれ発展を遂げてきました。築き上げてきた伝統を継承しつつ、今後も時代の変化に即応して更なる進化を目指すという重責に改めて身が引き締まる思いです。『病気にお休みはありません。だから私たちも休みません。』

平成31年4月1日より4代目麻生北見病院院長を拝命しました村田保博です。当院は平成9年に開院以来、この6月には22周年を迎えました。初代病院長は飯田和典先生、2代目は山地誠一先生、3代目は平塚仁志先生と代々引き継がれ発展を遂げてきました。築き上げてきた伝統を継承しつつ、今後も時代の変化に即応して更なる進化を目指すという重責に改めて身が引き締まる思いです。『病気にお休みはありません。だから私たちも休みません。』

のニーズはまさに多様な対応が望まれてきます。私たち専門病院としての使命をしっかりと果たし、患者様のニーズに添えていくための努力を惜しまず、常に患者様に寄り添った医療を提供できるように職員と一丸となってまい進してまいります。

当院では病院理念である「私たちは専門病院として皆様に満足していただける医療を提供します。」をいつも念頭に置き医師をはじめとしたスタッフ全員が皆様により一層の質の高い医療とサービスの提供に取り組んでいくことをお約束いたします。

これからもこの地域において、皆様の期待にしっかりと応えられる病院を目指していきたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

「ん」という理念に基いてオホーツク圏における耳鼻咽喉科・歯科口腔外科の専門病院として質の高い医療を提供し、地域の皆様に365日いつでも安心して受診していただけるように努力していく所存です。

私は本州の出身ですが北海道が好きで、13年前に札幌の麻生病院に来るまではほぼ毎年旅行で道内を訪れていました。約20年前には紋別や網走、北見にも何回か足を運びましたが、まさか自分が北見で仕事をするようになるとは思いませんでした。人生・運命とは思議なものだと思つづく感じているところ。写真撮影が趣味なので、札幌圏では見ることできない道東エリアの広大な『北の大地』に感動しながらシャッターをきっています。特に厳寒



期の夜明けの風景は絶景でダイヤモンドダストを求めて常呂川流域に出発していますが、今期のマイナス28度は初体験で寒さに凍えていました。北見に移住してまだ1年ですので、近隣の地理には詳しくありません。少しずつ撮影スポットを開拓できれば幸いです。

微力ではありますが地域の皆様に信頼される病院を目指して頑張りたいと思いますので何卒よろしくお願い申し上げます。

みわ歯科クリニック

最新の機材を使い
滅菌に力を入れています

Q主な対象疾患は

う蝕ならび歯周病疾患全般ならび欠損部への歯冠補綴、義歯製作が主となります。

Q当院の特色は

滅菌に関して最新の機材を使い、力を入れています。使用後の機材に対し



連携医療施設紹介

DATA

みわ歯科クリニック

- 院 長／堀江 仁
- 住 所／北見市中央三輪2丁目307-3
- 電 話／0157-36-0818
- 診療科目／歯科
- 受付／9:00～18:30（月～金曜日）9:00～12:30（土曜日）
- 休 診／日曜・祝日
- 駐 車 場／有
- アクセス／JR石北線西北見駅から徒歩9分

Q麻生北見病院との連携

一般診療所では難しい患者さまの治療、急性炎症、外傷など多岐にわたる紹介させていただいています。多忙にも関わらずいつ

ではウォッシュ・デイスインフュクターによる消毒後クラスB規格をクリアする滅菌器で滅菌を行っています。もちろん患者さま一人の診療を終えるごとに、削る器具（タービン）は専用滅菌器により滅菌しています。

も迅速丁寧に対応していただき、口腔外科の先生方服しております。また昨年、前院長の平塚先生をはじめ事務や栄養士の方々には、口から食べる大切さをテーマにした多職種による市民向け講演会の開催に絶大なご協力をいただきました。いち市民として、このような病院があることを大変誇りに、また幸せに思っています。

編集後記

令和最初の4133 vol.27は突発性難聴の特集です。急に聞こえが悪くなったら早めの受診が肝心です。また、改元前に本院・北見分院ともに新院長が就任いたしました。これからも、新体制のもとで皆様に満足していただける医療の提供に努めてまいります。

（患者サービス改善委員会 委員長 大谷文雄）

AZABU INFORMATION

<http://www.jibiazabu.or.jp/>

耳鼻咽喉科 麻生病院

札幌市東区北40条東1丁目1-7
TEL.011(731)4133 FAX.011(731)4986

受付時間	月～金曜日	土・日・祝日
午前	9:00～12:00	9:00～12:00
午後	13:30～16:30	13:30～16:30
夜間	18:00～19:00	休 診

※歯科口腔外科は予約制（TEL.（011）731-0418）

年中無休 夜間診療（月～金 夜7時まで受付）

耳鼻咽喉科 麻生北見病院

北見市東三輪2丁目54-8
TEL.0157(23)4133 FAX. 0157(23)2138

受付時間	月～金曜日	土・日・祝日
午前	9:00～12:00	9:00～12:00
午後	13:30～16:30	13:30～16:30
夜間	18:00～19:00	休 診

※歯科口腔外科は予約制（TEL.（0157）23-4134）

年中無休 夜間診療（月～金 夜7時まで受付）

耳鼻咽喉科 麻生28

札幌市中央区北5条西27丁目2-3メディック28ビル4階
TEL.011(641)4133 FAX.011(641)4155

受付時間	月～土曜日	日・祝日
午前	9:00～12:30	休 診
午後	14:30～18:00	

※ただし、水曜日9:30～診療開始（9:00受付）

月～土 夜6時まで受付（日・祝日休診）

耳鼻咽喉科 麻生北クリニック

札幌市北区屯田9条3丁目1-20屯田メディカルモール2階
TEL.011(773)4133 FAX.011(773)1487

受付時間	月～土曜日	日・祝日
午後	14:30～18:00	休 診

月～土 夜6時まで受付（日・祝日休診）